



じゃいし

「横川川の瀬音が こだまする」

川島小学校

学校便り No. 2

令和4年5月26日

文責；牧野 孝裕

* リモートでの「1年生を迎える会」 *



【5・6年生の司会で開会】



【3・4年生から「スクラッチクイズ」の出し物】



【「せんせいクイズ」を楽しむ】



【入学おめでとうメダルの贈呈】

◆4月28日、感染警戒レベル5のため、各学年の教室に会場を分散し、リモートで「1年生を迎える会」を行いました。オンラインでも1年生に楽しんでもらえるように、上級生全員が工夫して学校の紹介やゲームなどをしてくれました。

一人ずつ自己紹介する場面では、自分の得意な事や最近がんばって取り組んでいることなどをわかりやすくていねいにお話ししてくれました。5・6年生が制作した川島小の紹介動画も、BGMや字幕を入れるなど趣向を凝らしたなかなか見事な出来栄でした。その後の各学年による「せんせいクイズ」や「スクラッチクイズ」「ジェスチャークイズ」も、全校のみんなで楽しめるように考えられていて、夢中になって取り組んでいる様子が画面から伝わってきました。

今年度初めての児童会行事。ICTを駆使して、みんなで作り上げた心温まるひとときとなりました。

5月のTOPICS



【ファミリンピック2022に向けて練習開始】



【今年度初めて全員そろっての児童会活動】



【5・6年生 田植え体験 渡戸営農組合の皆さんに感謝】



【植えたお米の品種は「つきあかり」
標高800mでも栽培しやすいそうです】



【シミュレータを使っの交通安全教室】



【視野の広さと反応、速度予測、認知能力の検査も】

ファミリンピック2022について

6月4日(土)の「ファミリンピック2022」。スローガンは『一人ひとり自分の輝きをみせよう!!』です。4月参観日でも保護者の皆様にお話ししましたが、今年度のファミリンピックでは、教師がすべてをお膳立てしすぎないようにし、子どもたちの「スローガン達成のためにこんな種目をお家の皆さんとやってみたい!」という願いやアイデアを大切に位置付け、子どもたちが自ら考え実行し、ファミリンピックを創り上げていく姿を私たち教師が後押しすることを大事にしたいと考えています。当日までの過程や本番で、思い通りにならないことやうまくいかないこともたくさん出てくるかと思いますが、子どもたちなりに乗り越えていくことができるように支援していきたくと思っています。ぜひ保護者の皆様にも、子どもたちの挑戦する姿を温かく支えていただければ幸いです。当日はどうぞよろしくお願いいたします。

※感染防止対策を万全にして開催します。マスク着用、手指消毒等、ご協力をお願いします。

※熱中症防止のため、密にならない競技中はマスクを外して行います。ただし、密集になるような競技の際はマスクをつけるよう指示します。臨機応変に対応したいと思いますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。